

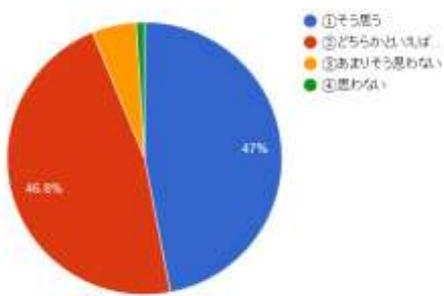
保護者様

横浜市立師岡小学校
校長 川村 智子

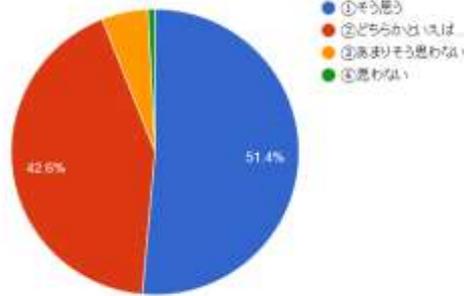
子どもたちの健やかな成長のために

保護者の皆様におかれましてはご健勝のことと存じます。さて、11月に「子どもたちの健やかな成長のために」というアンケートを取らせていただきました。ご多用の中、ご回答いただきありがとうございました。アンケート結果をご報告させていただきます。

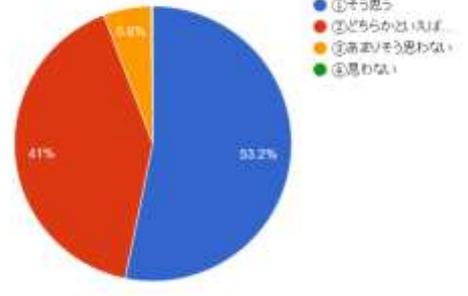
①学校は、学校教育目標について分かりやすく伝えている。
(びらり笑顔あふれるもうあっこ)



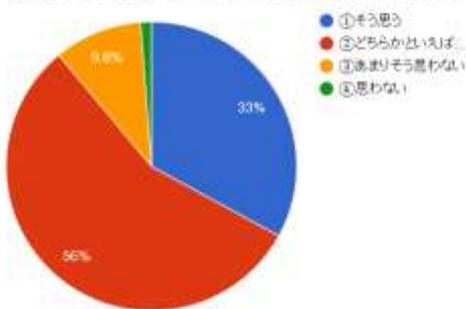
②学校は、教育活動についての連絡や発信を行っている。



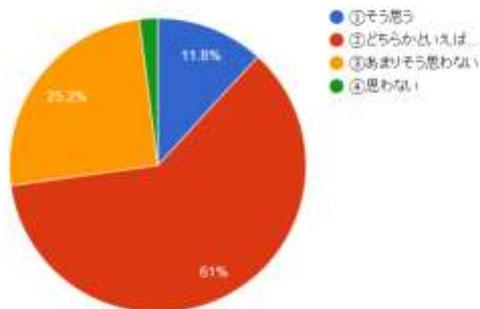
③学校は、授業参観や運動会などを通して、開かれた学校づくりをしている。



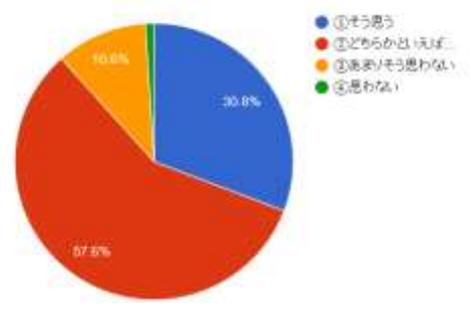
④学校は、地震や火事、不審者が来たときに備えて、対応ができるように努...



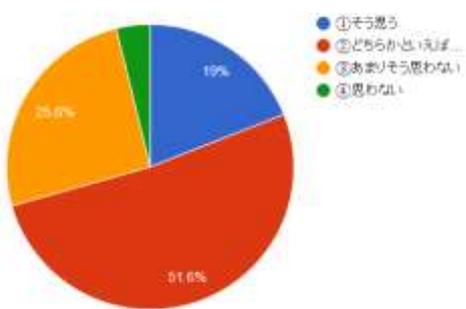
⑤学校は、いじめの未然防止対策を行っている。



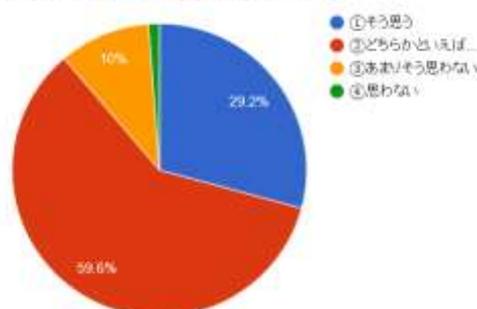
⑥学校は、学校運営協議会および地域コーディネーターと連携し、学校運営...



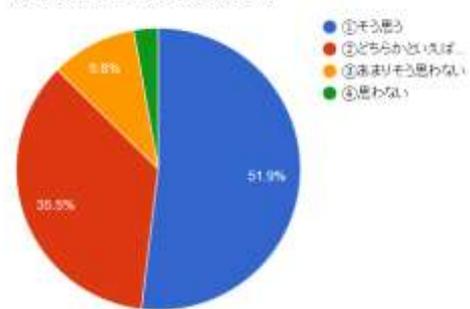
⑦学校は、ロイロノートやGoogle classroomで教員と児童と情報のやり取りを行い、子どもの学びを深めよう...



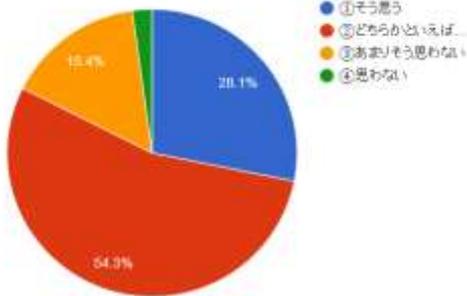
⑧学校は、分かりやすい授業をするよう努めている。



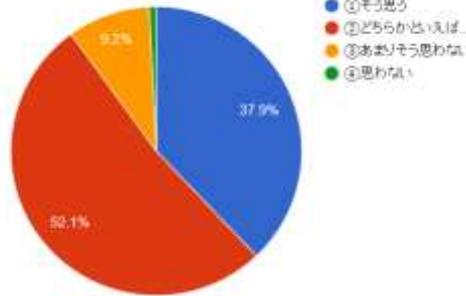
⑨子どもは、学校へ行くことを楽しんでいる。



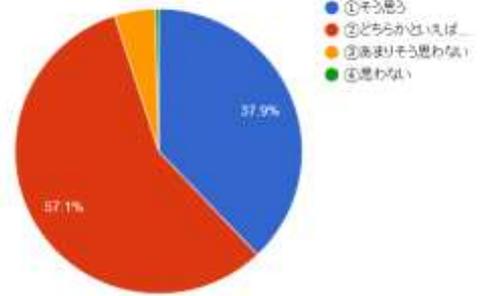
㊦子どもは、よくあいさつしている。



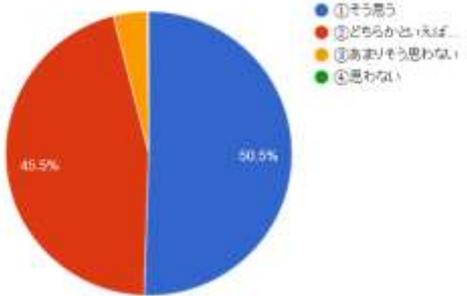
㊦子どもは、健康に気をつけ、規則正しい生活を送っている。



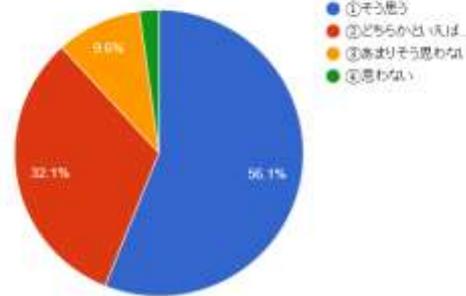
㊦子どもは、友だちと助け合い、協力し合って仲よく活動している。



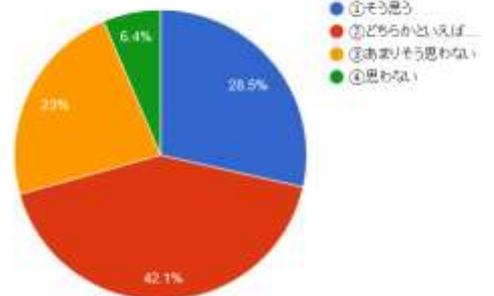
㊦子どもは、学校や家庭などに相談できる大人がいる。



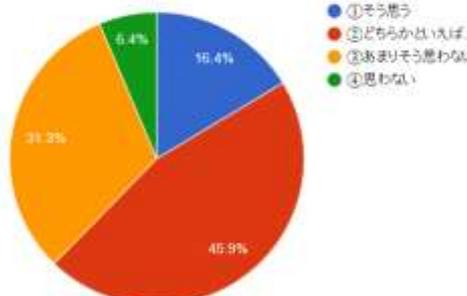
㊦子どもは、家庭で学校や友だちを応援している。



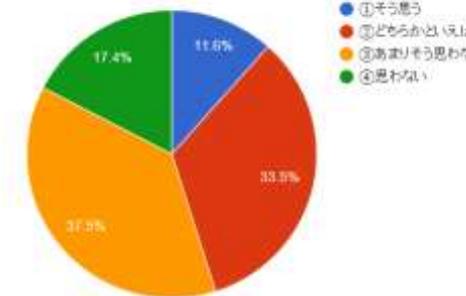
㊦子どもは、家庭で宿題や自主学習など進んで行っている。



㊦子どもは、普段の授業などで自分の考えを発表することができる。



㊦子どもは、地域の行事等に参加している。



2. 分析結果より

次の3点の項目に対しては、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が約93%を示し、多くの保護者のみなさまのご理解を得ることができました。来年度以降も、継続して取り組んでいきます。

- ①学校教育目標を分かりやすく伝えている。
- ②教育活動についての連絡や発信を行っている。
- ③授業参観や運動会を通して、開かれた学校づくりをしている。

○児童指導について

「いじめの未然防止対策を行っている」に対して、「あまり思わない」「思わない」が約27%でした。保護者のみなさまにもご協力をいただきながら、校内では引き続き、YP アセスメントシートや子ども面談の実施等、子どもの思いに耳を傾けていきます。また、学年間での教科担任制も、多くの目で子どもたちを見守る手立ての一つと考えています。子どもたちの変化に少しでも早く気づくことができるよう、見守っていきます。

○ロイロノートや Google classroom の活用について

「⑦ロイロノートや Google classroom で教員と児童と情報のやり取りを行い、子どもの学びを深めようと努めている」に対して、「あまり思わない」「思わない」が約 29%でした。各教科学習を含め、教育活動の中でどのように活用していくことができるのか、研究を重ねている最中でもあります。資料活用や情報の整理、それらをもとにして思考の整理をしたり、自分の考えを表現したりする場で、子どもたちの学びの深まりが期待できる際に積極的に活用していきます。どのように活用しているかを保護者のみなさまにもお伝えしていく方法を検討していきます。

○学習の取組について

「⑮家庭で宿題や自主学習など進んで行っている」に対して、「あまり思わない」「思わない」が約 30%でした。また、「⑯普段の授業などで自分の考えを発表することができる」に対して、「あまり思わない」「思わない」は約 38%でした。

令和 2 年度から始まった新しい「学習指導要領」は、「これからの社会が、どんなに変化して予測困難になっても、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動」することができるようになってほしいという願いのもと、改訂されました。子どもたちの「知りたい」「やってみたい」という自主性を育てることが第一歩と考えます。本校では、令和 3 年度から「国語科」を重点研究に位置づけ、子どもたちの主体的・対話的で深い学びを推進してきました。国語科の学びを、他の教育活動にも広げていきます。また、学校教育の枠にとどまらず、子どもたちの「知りたい」「やってみたい」を広げていくためには、自主学習は有効と考えます。自ら課題を見付けテーマを設定、解決、表現していく力を高めていくため、学年に応じた形で取り組んでいくことができるよう、検討を進めています。

ご多用の中、アンケートにご回答いただき、ありがとうございました。アンケート結果を踏まえ、来年度につなげていきたいと思っております。ご協力ありがとうございました。

～アンケート項目一覧～

- ①学校は、学校教育目標について分かりやすく伝えている。
(きらり 笑顔あふれる もろおっこ)
- ②学校は、教育活動についての連絡や発信を行っている。
- ③学校は、授業参観や運動会などを通して、開かれた学校づくりをしている。
- ④学校は、地震や火事、不審者が来たときに備えて、対応ができるように努力している。
- ⑤学校は、いじめの未然防止対策を行っている。
- ⑥学校は、学校運営協議会および地域コーディネーターと連携し、学校運営を地域と連携して行うようにしている。
- ⑦学校は、ロイロノートや Google classroom で教員と児童と情報のやり取りを行い、子どもの学びを深めようと努めている。
- ⑧学校は、分かりやすい授業をするようめざしている。
- ⑨子どもは、学校へ行くことを楽しんでいる。
- ⑩子どもは、よくあいさつをしている。
- ⑪子どもは、健康に気をつけ、規則正しい生活を送っている。
- ⑫子どもは、友だちと助け合い、協力し合って仲よく活動している。
- ⑬子どもは、学校や家庭などに相談できる大人がいる。
- ⑭子どもは、家庭で学校や友だちを話題にしている。
- ⑮子どもは、家庭で宿題や自主学习など進んで行っている。
- ⑯子どもは、普段の授業などで自分の考えを発表することができる。
- ⑰子どもは、地域の行事等に参加している。